

living Forest

リビング・フォレスト

サンキ&鬼火 ～善と悪の狭間～

サンキと鬼火は『リビング・フォレスト』の物語の中核を担います。
彼らは最高位の存在であり、この森のバランスを司っています。

ゲームの準備

2枚の追加カード(サンキと鬼火)を、精霊の環ボードのそばに表向きで置きます。



ルール

各追加カードは通常の守護獣カードと同様、「守護獣を招き入れる」アクションで獲得できます。
しかし、追加カードはラウンド終了フェイズの「2. 鬼火が聖樹を襲う!」において、精霊の環ボード上に新たな炎トークンはもたらしません。

サンキカード



サンキカードの獲得時、一緒に取った通常の守護獣カードと合わせて任意の順番に並べ替え、自分の山札の一番上に裏向きで置きます。

守護獣ラインに置かれたサンキカードは、**花アイコン5個**をもたらします。

確認: 12輪の聖なる花を集めることは、ゲームの勝利条件の1つです (ルール15ページ参照)。

サンキは森の偉大なる守護者です。

森の創造に参加した後、サンキは大智を得るために永遠の眠りにつきました。

鬼火カード



鬼火カードの獲得時、一緒に取った守護獣カードと合わせて任意の順番に並べ替え、自分の山札の一番上に裏向きで置きます。

守護獣ラインに鬼火カードを置いたラウンドでは、**他のすべてのプレイヤーは**、守護獣ライン内の孤立アイコン ☹️ や群れアイコン ☺️ の個数に関係なく、**アクションを1つしか実行できません**。

他のすべてのプレイヤーは、無効化されていない孤立アイコン ☹️ 3つが自分の守護獣ラインに揃った時点で、カードを引くのをやめなければなりません。

確認: 各群れアイコン ☺️ は、守護獣ライン内の孤立アイコン ☹️ 1つを無効化します (ルール7ページ参照)。

鬼火の魔の手はすぐそこです! あなたが鬼火を完全に撃退しない限り、

鬼火は炎を放つことをやめず、あらゆる手を尽くしてあなたの行動を阻止しようとするでしょう。

鬼火は何故こうなってしまったのか……

鬼火はかつて、森の世界に豊かさをもたらした、孤立した守護動物の父親だったのです。